

一 読み /12	二 画数 /4	三 送りがな /5	四 熟語の構成 /6	五 部首 /6	六 対義語 /6	七 書き取り /16	合計 /55	合格のめやす 39問(7割)
-------------	------------	--------------	---------------	------------	-------------	---------------	-----------	-------------------

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 競馬を見に行く。

けいば

② 学校の規則をまもる。

きそく

③ ともだちと帰り道をあるく。

かえりみち

④ 戦争のない世の中をねがう。

せんそう

⑤ 姉は図書委員にえらばれた。

いいん

⑥ 三年生の教室は二階にある。

にかい

⑦ 他にしつもんはありませんか。

ほか

⑧ 地球は丸い形をしている。

ちきゅう

⑨ 木のぼりをしてあそぶ。

きのぼり

⑩ つくえの上に教科書を出す。

きょうかしよ

⑪ 太陽が照る。

てる

⑫ たまごを五つかった。

いつつ

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 魚 11 画

② 豊 13 画

③ 急 9 画

④ 論 15 画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 夜になるとひえる。

冷える

② 兄は走るのがとてもはやい。

速い

③ この本はとてもよい。

良い

④ 先生のしつもんにこたえる。

答える

⑤ この仕事にかかわる。

関わる

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「くを」「く」にあたるもの（れい 読書）

① 新旧

イ

② 貯水

エ

③ 美術

ウ

④ 可否

イ

⑤ 採血

エ

⑥ 高低

イ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やす
む

言

(ごんべん)

①

知

識
しき

②

誤

あやま
る

金

(かねへん)

③

手

鏡
かがみ

④

記

録
ろく

シ

(さんずい)

⑤

液

えき
体

⑥

演

えん
じる

六

反対の意味のことはを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「ふちよう ふかい へいわ ふやす しぜん
たんじゅん」

①

浅い ⇄

深
い

②

減らす ⇄

増
や
す

③

複雑 ⇄

単
純

④

人工 ⇄

自
然

⑤

戦争 ⇄

平
和

⑥

好調 ⇄

不
調

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① 犬にげいをおぼえさせる。

芸

② みずうみでボートにのった。

湖

③ 馬があばれる。

暴

④ かごにみかんがやつつある。

八

⑤ ろくがつにはあめがおおい。

六月

⑥ この話し合いにはいぎがある。

意義

⑦ はれた日はそとであそぶ。

外

⑧ 算数のじゅぎようがある。

授業

⑨ このほんはせんえんです。

千円

⑩ 日よう日にかぞくで出かける。

家族

⑪ じゅんばんにならぶ。

順番

⑫ やくそくにちゅうじつにしたがう。

忠実

⑬ かごしまけんは九州にある。

鹿児島県

⑭ 友だちとのやくそくをまもる。

守

⑮ 新しい作品をつくる。

創

⑯ きのはどくがあるものもある。

毒

